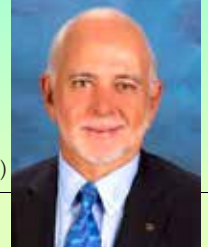




インスピレーションになろう

2018-2019 国際ロータリーのテーマ  
インスピレーションになろう  
BE THE INSPIRATION

2018-2019 RI会長  
バリー・ラシン  
パハマ  
(ニュープロビデンス島)



## 第1487回 友好桜例会 平成31年4月9日(火)

■ 友好桜例会 12:00～ 分水RC寄贈の友好桜の花見 (於：伊那中央病院庭)



■ 通常例会 12:30～ 例会場にて

■ 点 鐘 12:30

■ ソング 翔け 中央ロータリー 平澤理ソングリーダー



■ 会長談話 唐澤稔会長



先程、分水RCとの友好桜を見て来ました。まだ蕾ではありましたが来週辺りには開花しそうです。春日公園の二の丸は、だいぶ赤みを帯びて咲き始め、今週末が見ごろになると思います。

また、県議選も終え、それぞれの立場の皆様もほっとしていると思います。それにしても相変わらず投票率が低く、有権者の関心の低さを感じます。47.57%と、

戦後最低でした。

今週末の13日、14日に開催される全国ハイシニア・スーパーシニア信州さくら大会、また大変お世話になります。皆様の協力がなければ中々開催ができませんのでよろしくお願いいたします。年々チーム数も減ってきています。65歳以上の大会ですが、皆さん元気で伊那の夜を楽しみにしています。是非、伊那市の活性化に寄与して頂きたいと思います。

## ■ 委嘱状伝達式

- ・米山記念奨学会より、鈴木一比古会員へ  
「2019学年度 米山カウンセラー」の委嘱状



## ■ ニコニコボックス

- ◆唐澤 隼 分水RC友好桜観桜、御苦労様でした。今日は天気も良く最高でした!と言いたい所でしたが、ガッカリ。
- ◆唐澤 千明 次年度地区研修・協議会参加、お疲れ様でした。本年7月以降よろしくお願ひします。

## ■ 幹事報告

平澤理幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。



## ■ 委員会報告

- ・I.M.記念講演会担当の熊谷健副委員長より



IMでは大変お世話になりました。記念講演で講師をして頂いた北村皆雄様からメールで御礼を頂きましたので紹介します。

～以下原文～

NHK番組のスタジオ作業で籠りきりになっていたため、お礼の返信もできず失礼致しました。伊那の皆様を前に、映画を見ていただく機会が少ないので、私にとっても大変有意義な時間でした。ありがとうございました。

皆様に、地元の祭りと行事について、少しは届けることができたのかなと思っております。もしも少し、知りたい方がいらっしゃったら、ぜひ添付の映像、資料、解説書を入手していただくと嬉しいです。映像、解説書、資料集など、地元の郷土史家30人にご協力いただいて完成したもので、このようなものはおそらく今後出ないと思います。興味のある方にご推薦いただければ幸甚です。

## 商品情報

「上伊那の祭りと行事30選」 セット価格30,000円

- ・DVD (見応えのある11時間50分)
- ・解説書 A4サイズカラー296P
- ・資料集成 A4サイズモノクロ350P

## 注文方法

ご希望の方は私(熊谷宛)に、メール・電話連絡をいただければ対応します。

## ■ 出席報告

会員数46名 出席免除会員5名 長欠会員2名 本日出席者28名 事前メイク3名  
出席率79.49% 前回出席率 修正なし



①会長部会 唐澤千明会長エレクト



4月7日(日)松本大学において、第2600地区の地区研修・協議会が開催され、県内各地から560人、当クラブから13人が参加し研修を受けました。

古川ガバナーエレクトから当地区の活動目標が示され、以下8項目について、各クラブの具体的な方策・目標を求められました。

- ① 研修の実施として、新会員の研修及び既会員の研修を。
- ② 会員増強として、女性会員の加入、40歳以下会員の加入を。
- ③ 公共イメージとして、ロータリーデーの実施及びマスコミ利用について。
- ④ 青少年からはIAC・RACの充実、新たな提唱など。
- ⑤ ロータリー財団では、寄付目標についてと補助事業の実施を。
- ⑥ 米山奨学金では、寄付目標についてと世話クラブについて。
- ⑦ マイロータリーでは、クラブの登録状況が示され登録50%達成について。
- ⑧ クラブセントラルでは、登録状況の確認、今後の対応について。

それぞれについて、久保田上伊那次期ガバナー補佐と上伊那クラブ会長エレクトとで研修及びディスカッションを行いました。

②幹事部会 市川修次次期幹事



太田次年度SAAと2名で参加、幹事としての「役割と責務」を詳細に説明がありました。幹事という役割を行えば「クラブが所属する地区の姿が見えてくる」それ以外で特に強調された事は

- ①クラブ協議会を年4～6回は開催してもらいたい。
- ②2010年から続いた戦略計画において、国際ロータリーは「戦略計画の策定」を推奨している。「作成しているクラブは活性化している」という事で前年度、現年度、次年度、次々年度会長・幹事による6～8名程の戦略委員会を立ち上げ「3～4年に渡る戦略計画を作成してもらいたい」という依頼がありました。



### ③会員増強部会

#### 小椋文成次期会員増強・プログラム委員長



次期会員増強部会へ出席してきました。

まず初めに望月カウンセラーから話を聞き、会員増強については「行動することが成功への唯一の道であり、会員全員が取り組むことが大切である。」と説明があり、会員全員が常にクラブの求める職業分類を把握して意識しているかが候補者へ声をかけられるかに繋がるという話がありました。

続いて出席者が自己紹介をしたあと、小穴地区委員長から説明がありました。まず今年度の会員増強状況について報告があり、上伊那グループは11名の純増目標に対して7名増で目標まであと4名。達成率が60%、地区全体で128名の目標に対して71名増で達成率が40%。現在1978名が所属をしている状況です。各クラブ純増1名、各グループ純増10名以上、地区会員数を2,000名にすることが地区の増強目標となっています。

前提として

1. 現会員の入会きっかけを整理する。
2. 在籍する理由、メリットを整理する。
3. 入会がクラブのためでなく、相手のためになるということを再度理解することが必要だそうです。

そして、しっかりとリストを作る。リストを作成し、共有すると発見があり、常にリストを最新のものにするよう心掛けることが大切だそうです。また、会員への接触をする際に候補者の入会阻害要因について、しっかりと回答できるように準備しておく必要があるそうです。あと、クラブ運営の柔軟性を把握することで入会阻害要因を取り除く可能性もあるので、一度しっかりと理解してもらいたいとのことでした。

例会の回数についても、現在は月2回以上となっているそうです。また会員種別に関しても準会員・法人会員・家族会員などかなり柔軟性が持たれているようです。4万円程度のRI人頭分担金を払えばRI正会員にはなれるので、会費についても検討してみたらどうかということでした。現在は年齢35歳未満会員の入会金と会費を免除することもできるし、地区分担金についてはクラブが負担することもできるそうです。また、RI細則とクラブ定款から「入会金」が削除されたことにより、入会金を支払わなくても新会員が入会できるようになっているそうです。その辺りをクラブで検討して自クラブはどうするのかを検討して、柔軟性をもって会員増強にあたってみることも考えてほしいとのことでした。

### ④公共イメージ向上部会

#### 杉本徳治次期公共イメージ向上委員長



地区委員会事業計画

##### ①委員会の目的・目標

社会奉仕を志す多くの団体が活動しています。世間の皆様からすれば、ロータリークラブもその一つとしてカウントされている。良い活動をしていても知られていなければ「存在していない」事と同じことになります。

本年度はロータリークラブが実施している活動を市民の皆様「見える」ようにする。

##### ②今年度の計画・重点事業

- ・公共性のある施設に「ロータリーの友」の冊子を配布する。
- ・クラブ会員の企業にポスターの掲示をお願いし、社員の皆様及び取引先の皆様にロータリークラブをアピールする。
- ・ロータリークラブをアピールする場としてロータリーデーを実施する。
- ・委員会の開催に合わせて委員相互の親睦を深める。

##### ③委員会・事業日程

- ・「ロータリーの友」の配布先の目処を付ける。
- ・地区協議会の場にて、各クラブの広報委員担当者に実施の協力を依頼する。
- ・各クラブ事務局宛に会員へ配布するポスターの送付作業をする。
- ・地区事務所及びクラブ事務所との連絡を密にし、ロータリーデーの把握に努める。
- ・年三回委員会を開催し親交を深める。

## ⑤職業奉仕部会

### 宮澤友浩次期職業・社会奉仕委員長



次年度の職業奉仕委員長を仰せつかり、2019年4月7日 松本大学にて行われた国際ロータリー第2600地区 地区研修・協議会 職業奉仕部会に参加して参りました。

テーブル3つに分かれてのディスカッションを行いました。改めて職業奉仕という概念 ロータリアン各自の職業を高潔なモノにする意味、役立つものは全て価値がある仕事であるという認識 について考える機会でした。

生活・職業あらゆる場面での高潔性と倫理に関しては、四つのテスト・ロータリアンの行動規範を実践し、職場での高い倫理基準を推進しなければならないと感じました。

具体的な各ロータリーの活動としては

1. ロータリーの根幹をなす 職業奉仕の理念を会員相互に考え理解を深める機会を設ける。
2. たがいの職業から学びを受ける場を提供し、ロータリーの魅力を高める
3. 職業奉仕セミナー
4. 若い人への職業意識を高めるべく出前講座
5. 異業種交流 職場訪問などにより自社の仕事に生かす機会とするなどでした。

次年度に向けて中央ロータリーの皆様に投げかける職業奉仕事業を計画する為の参考になりました。

## ⑧ロータリー財団部会

### 中川博夫次期ロータリー財団委員長



「ロータリー財団は何をしている団体なのか良く分からない」との声を多く聞きますので、まずは財団の情報を多く提供して、ご理解とご協力につなげなければと思っています。

財団部会より各クラブの目標を仰せつかってきました。クラブ・各会員に金銭的負担を求めますが、よろしく願いいたします。

#### ロータリー財団部会目標

##### ◇寄付目標

- |  |                |
|--|----------------|
| ①年次基金への寄付                                | 一人平均150ドル以上    |
| ②ポリオプラス基金への寄付                            | 一人平均30ドル以上     |
| ③ロータリー平和センターへの寄付                         | 一人平均500円以上     |
| ④恒久基金への寄付                                | 一人100ドル以上 (任意) |
| ⑤PHF・MPHF・ベネファクター・メジャードナー・PHS・遺贈友の会会員の増員 |                |

##### ◇ロータリー財団担当例会を開催し、財団に対する理解を深める

##### ◇地区補助金の申請

##### ◇ロータリーカードへの加入を推奨する

続きは次回例会にて報告していただきます。

■ 点 鐘

13:30

#### 次回例会

4月16日(火)「創立記念例会・観桜会」

・点鐘18:00 ・場所 海老屋料理店